

■ASONOBIの理念 ～ 遊んで育つチカラ × あとから伸びるチカラ ～

ASONOBIは、教育学、発育発達学ご専門の山梨大学の中村学長が唱える「成長の過程であとから伸びる力を見据えた遊び環境の必要性」に着目し、『遊んで育つチカラ × あとから伸びるチカラ』を理念としています。

度々ニュースでも取り上げられているように、子どもを取り巻く環境は、遊び場の不足、教育、地域コミュニティなど、課題となっている要素が様々あります。これらは当事者である子どもと親、または日常のコミュニティに限らず、社会全体の価値観が要因であるとも読み取れます。

中村学長は、先の読めない時代を生きていくためには、幼児期だけでなく成人期以降も、生涯を通して遊び学ぶことが大切であるとしています。

ASONOBIは、遊びに必要な条件である「3つの間」と、「あたま」「こころ」「からだ」にバランスよく作用する、(子どもの年齢にあった”楽しい””嬉しい””できた””何度もやってみよう”を感じる)遊びのコンテンツを備え、子どもが豊かに健やかに生きる力を育むための「遊びの環境づくり」に取り組みます。



■ASONOBIのミッション

ASONOBIは、遊びの価値と本質に向き合い、家庭では体験できない量、質、演出、アイデアを盛り込んだ遊びの環境を構築して行くとともに、子どもの遊びの大切さを社会へ発信していきます。

私たち ASONOBI のミッションは、未来を担う子どもたちの大切さを社会に伝え、さらに幼いころの遊びが心身の豊かさにつながる認識を広めていくこと。ひいては子どもが思い切り遊べる安全かつ衛生的に良い環境づくりを通して、子を持つ親を育児ストレスから解放する場の創出を目指しています。

■ASONOBI 監修 国立大学法人 山梨大学 中村和彦学長 からのコメント

子どもの運動との出会いは、まさしく「遊び」から始まります。子どもにとって、運動遊びは生活の主体であるとともに、「身体運動の発達」、「認知的な発達」、「情緒や社会性の発達」という、「生きる力」を相互補完的に育むために欠くことのできない成長の場であるといえます。

ASONOBIは、様々な場所に運動遊びを提供できる移動型の遊び場であり、特に子どもが興味関心を持つ『恐竜』をテーマとして、科学的な認識を深めながら「認知的な発達」を促すことに適しています。



<恐竜の足あとスタンプ> この写真は、ASONOBIがお手伝いしたイベントの様子です

■ASONOBIは、第14回 イベント JAPAN2023 へ出展いたします

『恐竜展づくりのプロが子どもの遊び場を考えてみた!』をテーマに、ASONOBIのコンセプトに基づいたファミリー層向けのイベントコンテンツ・パッケージや、恐竜イベントの実績をご紹介します。

開催日時:2023年11月28日(火)~30日(木) 10:00~17:00

会場:東京ビッグサイト 南展示棟1・2ホール

ASONOBI出展 小間番号:S2-5-73

■中央宣伝企画株式会社について

本社:〒112-0001 東京都文京区白山2丁目38番14号 白山CTビル 3階

設立:昭和23年3月(1948年)

代表者:代表取締役社長 船橋伸二

資本金:5000万円

事業内容:化石・恐竜展、展示会、美術・博物館、商業施設、テレビ美術、イベント、ディスプレイ等の企画からデザイン・設計・施工を行う、総合プロデュース企業

コーポレートサイト:<https://www.chuosenden.co.jp>

■本プレスリリースのお問い合わせ先

中央宣伝企画株式会社

事業担当:相馬(そうま)・升水(ますみず) 広報担当:木村

電話番号:03-6858-8141(代)

E-mail:asonobi@chuosenden.co.jp

